

先輩の活躍や先輩からの言葉を力にする場を

11月2日

1 質問紙の日本語・英語表記について

(併記するか、別々にして選んでもらう形にするか?)

⇒併記にする。日本語が得意でない方にも、答えやすいようにするため。

各項目を日本語表記と英語表記にし、並べて読むことが出来るようにする。

⇒アンケート(10/31)の英語併記版を近日中に部会員に送付(後藤先生)

英語表記のチェックをし、修正有無を後藤先生&岡村先生に回答

2 質問紙をメールで配布する先について

(重複をさけるため、ML等を使う場合は、リストにするか?)

⇒送り先のリスト(スプレッドシート)を、OBOG 部会のホルダに入れる。

質問紙配布用 ML 箱

3 OBOG 関連イベントの今後の進め方について

⇒1月7日報告会で発表できるものにまとめる。(大橋先生、藻谷先生)

⇒新年度に向けてそれぞれの学校やクラスで取り組む際に参考になるような内容を。また、各部会員も、自校で来年に向けて構想を!

4 12月出張について

A クリーブランド補 B カンザスシティ補 C ダラス補

- 各校での活動は、各校独自の内容で計画していただく。
- 移動の際、ヘルプをお願いしたい。ホテル⇔面談会場

5 1月報告会への部会報告(15分)の仕方と内容について

- ㊦ 部会の概要(委員長)
- ㊧ 今年度の取組内容(①OBOG 関連イベント大橋他 ②アンケートについて後藤他)
- ㊨ 次年度に向けて(委員長)